

「持続可能な地域社会づくり」の実現を目指して

～ 三光電業（株）の新しい社会貢献活動の取り組み ～

現代社会において、企業は単に営利を追求するだけでなく、「良き企業市民たれ！」といわれるように、“CSR”つまり「企業の社会的責任」が問われる時代になり、企業として、「コンプライアンス（法令遵守）」と「環境対応」にあわせて、地域社会に対する「社会貢献活動」を行うことが必要になってきました。

そこで、企業の社会貢献活動における新しい取り組みのG P（Good Practice：良い見本）として、広島市に本社のある三光電業株式会社の取り組みをご紹介します。

同社では、商談打合せコーナーに、「赤い羽根の水」を入れた冷蔵庫を設置し、社員や来社されたお客様に「赤い羽根の水」を100円以上で購入していただき、原価との差額を募金する取り組みを行っています。

担当の森主任から、「社員やお客様からは、商品を購入した差額が募金になるので、気軽に募金ができると好評です。」と笑顔でのコメントがありました。



この取り組み自体は、社会貢献活動として、とても単純なものですが、企業にとっても、社員にとっても、日常的な活動であり、負担感もほとんどない活動といえます。

社会貢献活動といえば、地域社会に対して、イベントを開催したり、地域のイベントに協力したりすることがあります。これでは、企業としての金銭的な負担感も重く、また、休日等にイベントに参加する社員の負担感もあると考えられます。もちろん、このような地域社会に対する社会貢献活動は重要なことですが、今必要な社会貢献活動は、日常的に負担感のない持続可能な取り組みではないでしょうか。そして、社会に貢献していることへの実感ではないでしょうか。



これこそが、企業における新たな社会貢献活動である“持続可能な社会貢献活動（Sustainable Philanthropy）”と考えられます。

【会社概要】

会社名：三光電業株式会社

住所：広島市西区商工センター5-11-7

TEL：082-278-2351



三光電業株式会社は

“ESD”を応援しています。

ESDは持続可能な社会づくりを目指す活動です。



〔ESD：Education for Sustainable Development〕

広島県の共同募金運動は、各地の教育委員会や社会福祉協議会等の協力のもと、
広島県内の学校や地域を主体とした「**持続可能な地域社会づくり**」を支援します。

社会福祉法人 広島県共同募金会